

2021年5月26日

報道関係 各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

## コカ・コーラ ボトラーズジャパン、小松工場 アルコール製品製造ラインを稼働開始

アルコール製品は3工場の製造体制に

コカ・コーラ ボトラーズジャパン(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下当社)は、当社小松工場(愛媛県西条市小松町)にアルコール製品製造ラインを新設し、本日より稼働を開始しました。

小松工場は、アルコール製品を製造する当社自社工場として埼玉工場(埼玉県比企郡吉見町)、京都工場(京都府久世郡久御山町)に次ぐ3工場目となり、主に西日本エリアの製造供給を担います。新設したアルコール製品の製造設備(2021年4月酒類製造免許取得)は、350ml 缶の製品を年間8,400万本(350万ケース)製造する能力を有します。

当社は、これからもお客さまの需要に対応できる製造供給体制を確立させ、引き続き地域のみなさまへ安全・安心なコカ・コーラ社製品をお届けしてまいります。

### 【小松工場 アルコール製品製造ライン概要】

- 工場名 : コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 小松工場
- 所在地 : 愛媛県西条市小松町妙口甲 806 番地 1
- 名称 : 6号ライン
- 稼働開始 : 2021年5月26日
- 製造能力 : 1分間に1,000本(350ml 缶)
- 製造品目 : 「檸檬堂」5種類  
(はちみつレモン3%、定番レモン5%、塩レモン7%、鬼レモン9%、カミソリレモン9%無糖)
- 投資額 : 約8億3千万円

※ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。